



令和5年度東北地区知的障害者福祉協会専門研修が山形市で9月14日～15日に開催されました。東北福祉大学准教授竹之内章代氏を講師に、「個別支援計画作成におけるアセスメントの重要性」のテーマで、講義・演習をうけました。

インテーク(面接・面談)から始まり、情報を元にアセスメントを行っていく流れの中で、支援者としての心構え、面接の仕方や工夫、クライアントとの信頼関係を築くことの重要性、クライアントにとってベストなことを様々な視点から探り、困っている、あるいは希望しているというご本人の主訴や様々なニーズを抽出していくことを改めて学びました。

また、今回「ファシリテーター」役として、参加者の発言を促したり、話をまとめたりし、話し合いをより良いゴールに導くことを中心に進めました。個人的には、上手く行かない部分も多くあり、苦慮いたしましたが、とても貴重な経験をさせていただいたと感じています。有難うございました。

[生活介護事業所デイサポートさくら 副所長 北島 英幸]

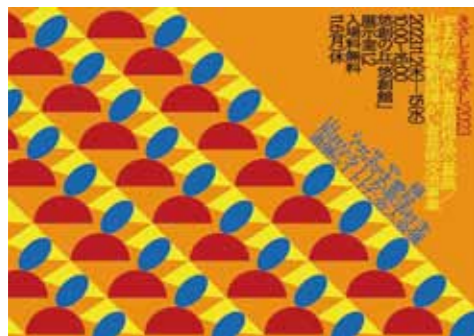


...INDEX...

- P2 「改めて地域移行について」
- P2 支え愛
- P3 1人ひとりの望む暮らしを目指して ～ソーシャルワークの実践～
- P4 事業所活動紹介
- P5 Health&Eat
- P6 愛泉会セミナー
- P7 愛泉会の各委員会より
- P7 日々是好日 愛泉会で働いて・・・
- P8 東北地区知的障害者福祉協会専門研修 セミナー報告
- P8 ぎやらりーら・ら通信
- P8 苦情受付結果
- P8 ご寄付・賛助会
- P8 編集後記

やまがた障がい者芸術活動推進センター

「やまがたアートサポートセンターら・ら・ら」として活動しております「ぎやらりーら・ら・ら」からのお知らせです。



主催：やまがたアートサポートセンターら・ら・ら 共催：山形県

きざしとまなざし 2023
やまがた障がい者芸術作品公募展

障がいのある人たちを取りまく環境には、表現の「きざし」があり、その表現に寄りそう「まなざし」があります。障がいのある人たちの表現は、このような相互の関係性でかたちづくられているともいえます。この公募展をきっかけに、障がいのある人たちの表現(=「きざし」)が、それを鑑賞するみなさんの「まなざし」、そしてその先に開かれた社会の「まなざし」へと広がっていく機会になればと思います。表現の「きざし」と、それに寄りそう「まなざし」を是非体験ください。

日時 2023年11月2日(木) → 11月15日(水) 10:00～16:00 ※休館：11月6日(月)
会場 悠創館 展示室1・2 山形市大字上桜田366

皆様からのお声を頂戴し、サービスの質の向上に向けて、改善に取り組んでおります。お気づきの点がございましたら、どんなことでも結構ですので、各事業所へご連絡ください。

苦情受付結果

令和5年5月1日 ▶ 令和5年9月30日

受付内容 (分類・件数)	処理内容 (分類・件数)
利用者支援に関すること 3	解決 苦情解決責任者、受付担当者との話し合いまたは苦情内容の改善 6
食事に関すること 3	
環境に関すること 3	継続中 2
医療看護に関すること	
利用者間に関すること	合計 8
利用者の財産管理に関すること	
職員に関すること 1	
その他 1	
合計 8	合計 8

ご寄付・賛助会

ご協力ありがとうございました!!

賛助会 個人会員 130名 企業・団体 20件

充実した活動をできるように取り組んで参りたいと思いますので、引き続き、多くの皆様からのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

個人会員 ¥2,000から 企業・団体 ¥5,000から

担当：法人事務局 庄司・八柳

審査員 岡部信幸賞



庄司 克也さん

[デイサポートちとせんぼ]

応募者のまなざしコメント：

毎日欠かさずことなく、生活のリズムを時計をみて細かく精密に書いています。そのノートの本や量から集中して書かれている本人の様子がよく見えるような作品です。

審査員 ハルケンLLP賞



沼沢 幸樹さん

[デイサポートたんぼ工房]

応募者のまなざしコメント：

事業所の机を指でこすっている様子を見て、手や指の動きが蝶の羽根やリスの動きを思わせ、明るい軽やかな音が魅力だと思い、動画を撮りました。丸みを帯びた削りあとは温もりを感じさせます。



「タイトルなし」

「無題(むだい)」



冬の到来近づく今日この頃、今年度2刊目のひまわりを発刊することができました。これまでコロナウイルス感染症の影響もあり、縮小や中止となっていた行事やセミナー等が再開され、それらの取り組み等をこの機関紙にてお伝えすることができ、うれしく思います。今後もひまわりをとおして、情報を発信していくとともに、ソーシャルワークの実践につなげていきたいと思っております。

[創造企画部 支援員 塚田実央]

皆さんからのご意見、ご感想をお寄せください。
[愛泉会 HP から投稿できます]

<http://www.y-aisenkai.com>

きざしとまなざし 2023
やまがた障がい者芸術作品公募展

山形県出身または在住の障がいのある方から公募した作品190点から、表現のきざしとそれに寄り添うまなざしをテーマに審査を行い、きざしとまなざし賞1点、ファイナリスト1点、山形県知事賞1点、審査員賞5点、入選20点が選出されました。当法人の利用者からも入選された方が多数おり、その一部を紹介いたします。

